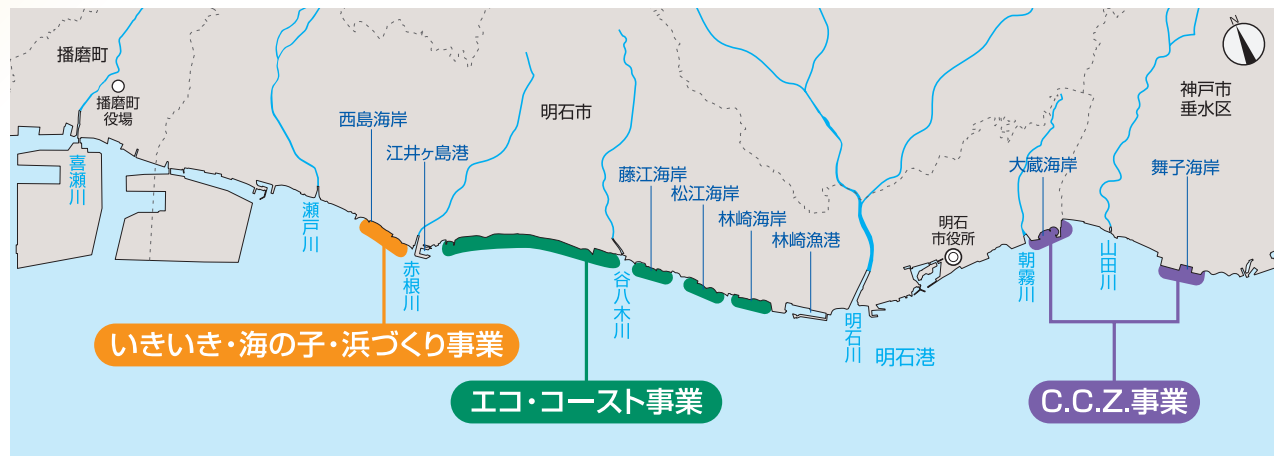


近年の海岸保全事業

近年の海岸保全事業では、遊びや自然とのふれあいを楽しみ、心を癒す場所など、海岸利用が多様化するなかで、「安全」「環境」「利用」を踏まえた整備を進めています。

<事業位置図>



C.C.Z.事業

様々な機能を備えた海浜空間を整備し、地域の人々が気軽に海と親しめ、うるおいのある空間をつくりだそうとするものです。

舞子海岸・大蔵海岸において、平成12年に完成し、人々の快適な海浜空間となっています。



いきいき・海の子・浜づくり事業

教育にも役立つ海岸となるよう、野外教育・社会教育活動の場として利用しやすい海岸づくりを行うものです。

整備された海岸では、様々な海の生き物が観察されるようになってきています。



エコ・コースト事業

「自然との共生を図り、豊かでうるおいのある海岸の創造」をめざして、自然環境に配慮した海岸づくりを行うものです。

昭和61年以降、何度もアカウミガメの上陸・産卵が確認されています。



C.C.Z.事業

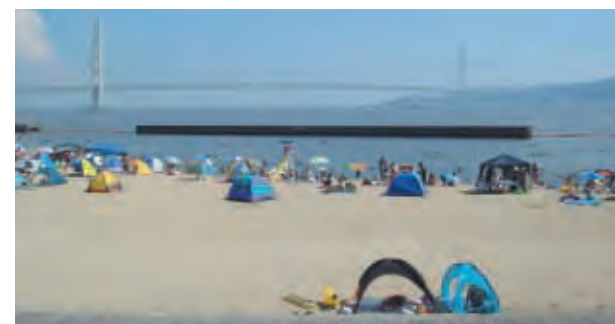
海と遊び浜辺に集う海洋性レクリエーションゾーン

C(コースタル)C(コミュニティ)Z(ゾーン)整備計画のテーマは「ふれあいの海辺」。民間活力を積極的に導入して各種施設の整備やイベントを開催し、海浜地域の有効利用を目指すものです。さまざまな海辺のレクリエーションを通じて人々の豊かな生活を創り出します。



あかし大蔵海岸 整備年/平成11年 整備箇所/明石市大蔵海岸通

「海・海峡へのいざない」「豊かな食文化との出会い」を基本テーマに、海岸保全機能の充実とあわせて白砂青松を復元。明石海峡大橋の人工美と海峡の自然美が調和する、緑豊かな海浜レクリエーションの場となっています。



アジュール舞子 整備年/平成10年 整備箇所/神戸市垂水区海岸通

南フランス、コートダジュール(紺碧海岸)のような美しい砂浜への再生を願い、アジュールと名付けられました。風光明媚な景勝地で海水浴場としても親しまれてきた舞子海岸を白砂青松の海岸として復活させるとともに、海岸防災機能の向上も図っています。

